

沿岸支部主催 研修会・情報交換会開かる

日時：平成27年2月19日（木）正午～午後3時30分
会場：宮古ホテル澤田屋

沿岸支部主催の「研修回・情報交換会」が、宮古市内のホテルで開かれました。沿岸支部8会員、県代協役員6名が参加しました。

研修は、昨年の日本代協コンベンションで講演された、「法改正動向を踏まえた保険会社の事業戦略、プロ代理店に期待していること」の要約報告と「募集環境問題対応ハンドブック」のセミナーを行ないました。

研修を踏まえ、参加者から特徴的な現状の報告があり、問題点が提起されました。

- 1、東日本大震災で落ち込んだ契約がまだ十分回復していない。
- 2、システムの変更、事務処理規定の変更が多く多忙になっている。
- 3、それらをきちんと処理しても、手数料は主として収保が中心であること
- 4、代協が損保資格の習得を勧めるが、保険会社は消極的ではないか。取得の意義がはっきりしない。
- 5、代協活動が盛岡中心になっていないか。地方の支部を活性化が必要
- 6、会員拡大はしなければならないと思うが、会員となるメリットをしっかりと伝えないとその必要性を感じないのではないか。

